



会より さくら だより

第28号 2011年7月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

区民公園の噴水広場では、裸ん坊の子どもたちが真夏の強い陽ざしの中で水遊びに夢中です。かたわらの木陰では近所のお年寄りが談笑しながら、孫の遊ぶ姿を見守っています。4月からさくら会の一員として、地域にお住まいの皆さんの介護や看護のお手伝いをさせていただくことになりました。前任の中合常務理事同様どうぞよろしくお願いいたします。

さて、区内の高齢者は人口の約2割です。百歳以上の方は130人程いらっしゃいます。古来、長寿は万人の願いであり夢でした。今や日本は、世界一の長寿国となり夢が現実となつて喜ばしいことですが、医療や介護の負担が強調されすぎている気がします。高齢者が尊ばれ、誰もが『長生きして良かった』と喜び合える真の長寿社会を私たちは願っているはず。さくら会では、誰もがイキイキと暮らし続けられるように、住み慣れた地域で医療や介護などを充実していきたいと考えております。

ところで人間は、少々不自由であることに本来幸せを感じてきたようです。それを「絆」と呼びます。絆とは縛りあうこと、もとの意味は馬を繋ぐ道具のことです。絆は時として面倒に感じたり、煩わしいものでもありますが、人間は一人では生きていけません。互いに頼りあい、信じあい、支えあって心をつなぐことで、幸せを感じ何万年も生きながらえてきました。大事なことは、人類は家族を中心として集団に支えられながら、狩りや育児、介護をしてきたということ。です。

子どもたちの遊び声やお年寄りの笑い声が聞こえる街、人と人が助け合い支えあう地域社会の実現に寄与したいと考えております。



社会福祉法人 さくら会
常務理事 古川 良則

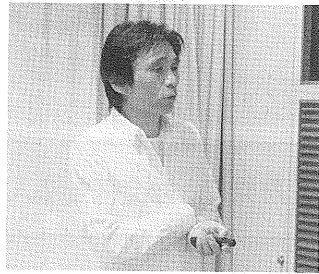
*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人とが互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

●●●『職員研修』●●●

心に響く講義！

NTT東日本関東病院のリハビリテーション部長 稲川利光先生に、3回にわたり「高齢者の病気の基礎知識」というテーマで、病気の事から高齢者との関わり方、リハビリに至るまで多角的に講義をして頂きました。そして平成23年5月20日に3回目が行われ、多くの職員が参加し、先生の講義にいつの間にか吸い込まれてしまいました。講義の内容は、まさにさくら会の理念である“その人らしさ”を大切にするという内容で、その事が更なる可能性を広げていく事などを、改めて学ぶことができました。

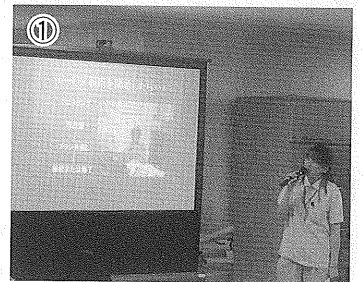


先生は、NHKテレビの「福祉ネットワーク」にも出演されており、今まで実践されてきたリハビリや、寄り添う心、人としての尊厳のあり方などをお話されています。

医師として、理学療法士として、一人の人として常に学びの姿勢を持つ先生は、見習う事ばかりでした。



先生自筆の絵は、温かいぬくもりがあふれています



事業計画発表会を実施

5月6日、平成23年度事業計画発表会を実施致しました。

事業計画発表会とは、さくら会のより良い運営を図るため、各部門が立てた1年間の計画や目標を報告し合い、職員の働く意識や理解をより深めるものです。(写真1) 発表の後には積極的に質問の手もあがり、大変有意義なものとなりました。発表会の後は懇親会・新規採用職員の紹介を行いました、職員間の交流を深めました。(写真2・3) また、昨年度皆勤だった職員や勤続10年の職員を表彰し、日頃の労を労いました。(写真4)



月見橋の家「介護者教室」報告

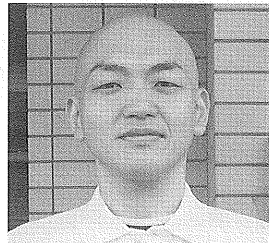
3月26日(土) 月見橋在宅サービスセンターにおいて家族介護者教室を開催致しました。今回は「より良い認知症介護のために」をテーマに、認知症のある方を支えるチームケアについて東京都認知症介護指導者の長澤かほる先生を講師にお招きし講義をして頂きました。当日は21名の方に参加頂き、長澤先生の熱意あふれるお話に会場の皆様も熱心に耳を傾けていらっしゃいました。参加者の皆様からは「センター方式シートとはどのようなものなのか知りたかったので良かった」「自分が母親と接することに悩んでいたので今日話を聞き勉強になりました」「認知症の進み方が今年になって急速になり先が見えませんでした、少し先と現状を理解できた様に思います」など様々な感想やご意見を頂きました。今後も皆様のニーズに合わせたテーマを選び、介護者の方々のお役に立てる介護者教室を開催して参りたいと考えております。



☆☆☆職員紹介☆☆☆

4月に採用された職員・新管理者に就任した職員をご紹介します。

4月より月見橋デイサービスセンター勤務となりました。竹内 更(こう)と言います。我が家は妻長女(中学3年生)の3人家族とトイフォードル(雄)と暮らしています。趣味は「空手」。長女が5歳の時に一緒に始めました。週に2回道場にて練習しています。また金曜日には小学生を対象に空手教室を開いています。体を動かしたい、ストレスを解消したいなど考えている方は是非一声かけてください。仕事では10年ぶりに通所サービス勤務となりました。ご利用者、職員と日々楽しく過ごすことが目標であります。笑顔と頭皮に磨きをかけ頑張りたいと思います。



月見橋在宅サービスセンター
所長 竹内 更

皆さん、こんにちは。さくら会だより1月号に引き続き登場させていただく事になりました。今回は会計担当としてではなく、平成二十四年六月開設予定の大井林町高齢者住宅等準備室担当としての新たな立場です。現在、(仮称)品川区立大井林町高齢者住宅等高齢者福祉施設は、さくら会が品川区の指定管理者候補として開設準備を進めており、私も微力ながら、その一員となっています。立ち上げの業務はたいへんですが、介護や医療サービス・二十四時間体制の見守り機能を付加した新しい高齢者住宅目指して頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

仮称大井林町高齢者住宅等開設準備室担当
課長 鈴木 麻美

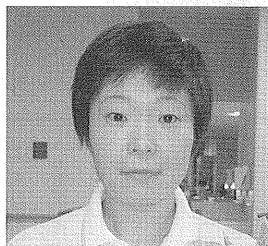
4月から、ケアセンター南大井2階で勤務しております。高橋夢果です。まだまだ教えて頂くことが多くありますが、一生懸命頑張っておりますのでよろしくお願い致します。



ケアセンター南大井
介護職 高橋 夢果

4月から2階で働くことになりました中浦千尋です。まだまだ分からないことがたくさんあり、皆さまに迷惑をかけることがあると思いますが笑顔を忘れず、がんばっていききたいのでよろしくお願い致します!!

ケアセンター南大井
介護職 中浦 千尋



平成19年10月からヘルパーステーションで勤務しておりますが、4月1日より常勤として採用され、従事いたしております。まだまだ不勉強で覚えることも多いですが、少しでも地域の皆さまのお役に立てるようがんばります。ご指導のほど、よろしくお願い致します。

さくら会ヘルパーステーション
介護職 青野 雪絵

今まで非常勤職員として入浴を中心に勤務してまいりましたが、この4月より通所リハビリ常勤職員となりました森田笑加です。

皆様に自然と笑顔になっていただけるような職員を目指します。

ケアセンター南大井通所リハビリ
介護職 森田 笑加

二年間の学校での学びや実習での学びを踏まえ、普段の生活で学んだ事等を職場で活かしていきたいと考えています。利用者の皆様には、笑顔が溢れる支援を心がけていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

南大井在宅サービスセンター
介護職 高倉 幸代



新旧役員のご紹介

さくら会の理事・評議員をお務めいただいております高瀬茂様と、評議員をお務めいただいております古澤博行様が、5月27日で退任されました。

これまでのご尽力に心より感謝いたします。また新たに、理事・評議員として吉田三夫様に、評議員として米田豊様にご就任いただきました。

今後のご指導・ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。

3月11日に発生致しました東日本大地震により、さくら会館内におきましても次のような節電を実施しております。

- ・ 照明等の一部消灯
- ・ 冷房の運転時間縮小
- ・ 給排気等動力の一部停止

皆様には大変ご不便をお掛け致しますが、ご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

●●●ご意見箱から●●●

今回は、「ご意見箱」に寄せられた、生活環境に関するご意見・ご要望をご紹介させていただきます。

(ご意見1) BS放送が見たいです。設置してほしいです。

(回 答1) 当施設が運営を開始して10年過ぎましたが、BS放送のご要望を初めていただきました。今後は、生活環境の変化に対応することも考えなくてはならないと感じていますが、全体の意向についても確認しながら、対応を検討してまいります。貴重なご意見をありがとうございました。

(ご意見2) 2階エレベーター横の車椅子トイレにウォシュレットをつけて欲しい。

(回 答2) ご意見ありがとうございます。

ご指摘のとおり現在2階のエレベーターを降りて左側のトイレの2基についてはウォシュレットを設置しておりますが、右側の1基については未設置となっております。今回ご意見を頂いて改めて、施設の生活環境を考える機会となりました。今後、便座の交換を行う際には、随時ウォシュレット付に交換してまいります。当面の間、ご不便をおかけすると存じますが、ご理解のほどよろしく願います。みなさまが、少しでも快適にお過ごしいただけるよう、いただいたご意見を大切にしていまいります。

(なお早速本年2月に、1箇所ウォシュレット付便座に交換させていただきます。)

これからもご利用者・ご家族の皆様が快適にご利用いただけるよう、また、更なるサービスの向上に職員一同努めてまいります。皆様もお気付きのことがございましたら、ご意見をお寄せ下さい。



職員リレー⑤

女性職員の紹介が続いていましたが、今回は若手の男性職員をご紹介します。

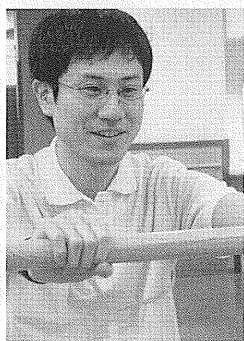
ケアセンター南大井

通所リハビリ 作業療法士 矢野原 隆史

皆様、こんにちは。この4月で入職4年目となります。

入所・通所の方に対して、家庭訪問、環境整備、介助方法の提案や身体機能・能力に合わせた生活動作の練習を指導する仕事です。その人らしく、より良い生活ができることを大切にして取り組んでおります。

フロアで姿をみかけたら、お気軽に声をかけてください。今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



3階集団体操の場面

さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒1400003 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成23年10月です。